おとなワークショップの内容

おとなプログラム　９０分～１２０分

◎子どもを孤立させないために、おとなとして何ができるかを考えます。

【おとなワークショップの内容】

- **暴力とは**
- **子どもワークショップの模擬体験**
- **CAP の基本的な考え方**
  - **人権意識**
  - **エンパワメント**
  - **コミュニティ**
- **おとなのできること**
- **その他**

＜ワークショップの実施にあたって＞

① 子どもワークショップ

☆子どもワークショップを単独では実施できません。

☆教職員、保護者がそれぞれのおとなワークショップを事前に実施します。

理由 ： 子ども達の周りのおとながすでにCAP のメッセージを知っていることで子ども達との共通理解となり、CAP の言葉や概念を使い話し合いができます。そしてそのことが長く子どもの心に残るからです。

② おとなワークショップ

一般の方、PTA、専門職等の研修会、講座セミナー等

ＣＡＰ（キャップ）とは

◆Child　Assault　Prevention：の頭文字をとったもので、**子どもへの暴力防止**という意味です。

◆いじめ、虐待、痴漢、誘拐、性暴力など様々な暴力から子どもたちが自分の心と体を守るために何ができるかを考える**人権教育プログラム**です。

〇子どもたちには、**「安心」「自信」「自由」の「大切な３つの権利」**を持っていることと、その権利を守るために、劇や話し合いを通して年齢に応じてできること（知識とスキル）を伝えます。

〇おとなには、CAP のメッセージを通して子どもは素晴らしい力を持っていると信じることや、子どもの話を共感してしっかりと聴く大切さを伝えます。

＊私たちＣＡＰあきたは、子どもとおとなが一緒になって「安心して自信をもって自由に生きる」生活ができるコミュニティネットワークの構築を目指します。

CAPワークショップをご希望の方はご相談ください。
（有料です）
・CAP活動を応援してくださる方、ともに活動してくださる方はこちらへ

CAPあきたへの問い合わせ

CAPあきた　鶴田

TEL　090-4630-9775

E-mail cap-akita.1998@outlook.jp

（携帯）cap-akita.1998@docomo.ne.jp

・CAP あきたは J-CAPTA トレーニングセンターの所属です。

キャップ
ＣＡＰ

Child　Assault　Prevention

子どもへの　暴力　防止

すべての子どもに安心・自信・自由を

あんしん　じしん　じゆう

子どもワークショップ

就学前プログラム
小学生プログラム
中学生暴力防止プログラム
児童養護施設プログラム
スペシャルニーズプログラム

おとなワークショップ

教職員ワークショップ
保護者ワークショップ
地域の方向けのワークショップ

CAP ワークショップ：参加型学習

ＣＡＰあきた

＜2026. 4 改訂＞

子どもワークショップの内容

小学生プログラム（４５分×２）＋トークタイム

子どもの大切な３つの権利

安心　自信　自由

ロールプレイと話し合い

いじめ
（子ども同士の暴力）
誘拐
（知らない人からの暴力）
性暴力
（知っている人からの暴力）

先生ロールプレイ

（信頼できるおとなに相談する）

トークタイム

（一人ずつ復習と練習）

安心・自信・自由の権利を守るために

いや！（NO）　逃げる（GO）　相談する（TELL）

就学前プログラム（３０分＋トークタイム）×３日間

１日目

子どもの大切な３つの権利

安心　自信　自由

いじめのロールプレイ

（子ども対子ども）
「いや」という練習

２日目

誘拐の人形劇

（知らない人対子ども）
◇知らない人に話かけられたら
◇特別な叫び声の練習
◇つかまえられたら

３日目

性被害のロールプレイ

（知っている人対子ども）
◇怖い秘密
◇子どものできること

先生ロールプレイ

（信頼できるおとなに相談する）

トークタイム

（一人ずつ復習と練習）
３日間ともプログラム終了後に実施

中学生暴力防止プログラム（５０分×２）×２日間

１日目

- ●暴力とは何か
  人権について（**安心・自信・自由**）
- ●３つの権利が奪われる例１（**痴漢**）
  ・護身術　・同性愛について
- ●３つの権利が奪われる例２（**いじめ**）
  ・友だちからの援助
- ●アクティビティー　「**気持ちを話す・聴く**」

２日目

- ●３つの権利が奪われる例３
  （**親からの体罰・ジェンダーの偏見**）
- ●アクティビティー「**動いて選択**」
- ●３つの権利が奪われる例４
  （**知っている人からの性暴力**）
  ・性的動画の強要　またはデートレイプ
  ・友だちからの圧力（ピアプレッシャー）

児童養護施設プログラム

スペシャルニーズプログラム

特別支援学校（学級）の小学生～高校生対象です。

☆子どもワークショップはクラス単位での実施となります。
☆小・中学生は授業時間を使って実施します。幼稚園・保育所は園の活動時間を使って実施します。
☆クラス担任も同席していただきます。
☆児童養護施設や特別支援学校の場合はご相談ください。